

新たな市議会がスタート

令和5年第4回 定例会(12月議会)

改選後の初議会である第4回定例会は、12月6日から22日までの17日間で開かれました。今定例会では、市長から議案21件、報告4件（うち、承認を要するもの1件）が提出され、いずれも原案どおり可決・同意・承認されました。また、議員から発議案2件（意見書1件）が提出され、いずれも原案どおり可決されました。一般質問（個人質問）では9人が登壇し、市政に対する質問を行いました。（個人質問の要旨は2～3面。）

議案と審議結果

今定例会に提出された市長提出議案は、すべて全会一致（全員賛成）で可決・同意・承認されました。なお、議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などは議会中継や会議録（2月15日公開）をご参照ください。会議録の暫定版は1月26日からホームページで公開しています。

- * 議案第1号 一般職職員給与条例の一部改正
- * 議案第2号 個人番号の利用及び特定個人情報提供条例の一部改正
- * 議案第3号 重度障害者医療費支給条例の一部改正
- * 議案第4号 国民健康保険税条例の一部改正
- * 議案第5号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営基準条例の一部改正
- * 議案第6号 清掃工場建設基金条例の一部改正
- * 議案第7号 道路占用料条例及び使用料条例の一部改正
- * 議案第8号 火災予防条例の一部改正
- * 議案第9号 指定管理者の指定（我孫子インフォメーションセンター）
- * 議案第10号 指定管理者の指定（我孫子市湖北地区公民館）

- * 議案第11号 市道路線の認定
 - * 議案第12号 市道路線の変更
 - * 議案第13号 令和5年度一般会計補正予算（第5号）
 - * 議案第14号 令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
 - * 議案第15号 令和5年度介護保険特別会計補正予算（第2号）
 - * 議案第16号 令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
 - * 議案第17号 令和5年度下水道事業会計補正予算（第2号）
 - * 議案第18号 令和5年度水道事業会計補正予算（第2号）
 - * 議案第19号 手数料条例の一部改正
 - * 議案第20号 監査委員の選任（茅野理氏）
 - * 議案第21号 教育委員会委員の任命（村松弘康氏）
 - * 報告第1号 専決処分の報告・承認（令和5年度一般会計補正予算（第4号））
 - * 報告第2号 専決処分の報告（損害賠償額の決定）
 - * 報告第3号 専決処分の報告（和解）
 - * 報告第4号 教育委員会の点検・評価報告書の提出
- ※議案名は、一部省略しています。

議長・副議長を選出

12月6日に議長選挙が行われ、早川真議員が選出されました。

早川真議員は8期目で、副議長、決算審査特別委員長、議会運営委員会副委員長を歴任されています。

会派はあびこ未来に所属。
昭和45年9月29日生まれ。



議長
はやかわ まこと
早川 真氏

12月6日に副議長選挙が行われ、高木宏樹議員が選出されました。

高木宏樹議員は4期目で、環境都市常任委員長、予算審査特別委員長を歴任されています。

会派は清風会に所属。
昭和57年1月18日生まれ。



副議長
たかぎ ひろき
高木 宏樹氏

議会選出監査委員の

選任に同意

ちの さとし
茅野 理氏



能登半島地震で犠牲になられた方々に謹んで、哀悼の意を捧げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

我孫子市議会

次回定例会のお知らせ

令和6年第1回定例会は、2月21日（水）に招集される予定です。会期日程は、2月15日（木）から市ホームページ内の市議会のページなどでお知らせするほか、広報あびこ2月16日号にも掲載いたします。

市政に対する

一般質問

今定例会は、9人が市政に対する一般質問（個人質問）を行いました。紙面の都合上、3項目以内の質問と答弁の要旨を掲載しています。会議録の暫定版は1月26日からホームページで公開しています。正式版は2月15日から、ホームページ、市民図書館、行政情報資料室（市役所本庁舎1階）などで公開します。議会中継（インターネット）では、議員ごとに整理した一般質問を映像でご覧いただけます。



市内の利便性と安全性の強化を

海津 いな 議員

質問 湖北地区公民館に図書館の分館のような機能を併せ持たすなど、市民全体が利用して集まりやすい雰囲気や利用者数も増える工夫を。

生涯学習部長 現在新たな機能を追加する方針はないが、利用者へのサービス向上、学習情報提供の充実等を通して公民館の活性化を図る。

質問 平将門様と我孫子のつながりをうまくPRしては。

企画総務部長 市発行の観光ガイドで将門神社と将門の井戸を紹介し、ふるさと産品では将門ビールも掲載。将門神社には年度内にQRコード付き説明版を設置予定。

質問 我孫子西側地区の消防力の強化への考えは。

消防長 人員や車両の配置を含めた庁舎の建て替えや総合訓練施設を活用した職員の知識、技術の向上、消防団との連携強化を進める。



投票率の向上に向けて

市民フォーラム
内田 美恵子 議員

質問 投票所に行けない有権者のため、つくば市で導入するオンデマンド型移動投票所の導入を。

選挙管理委員会事務局長 現状では不明確な点も多く、様々な課題があると捉えている。つくば市の動向を注視し、調査研究を進めていく。

質問 児童虐待を防ぐため、妊娠・出産から子育て期まで子どもを継続的にフォローす

る保健サービスと子育て支援サービスが一体となったワンストップの切れ目のないサポート体制の構築を。

健康福祉部長 切れ目のないサポート体制の相談先として、我孫子駅南口アビクオーレ2階の子育て支援センター情報コーナーの隣に保健師を配置し、「我孫子市保健センター我孫子駅前妊娠・育児相談窓口」を来年度整備する予定となっている。



より住みやすい安心・安全な我孫子を

公明党
江川 克哉 議員

質問 行政サービスセンター、近隣センターに送迎バスを利用した外出応援事業を周知のためのポスター表示や運行ルートと時刻表を示した冊子の配布が必要。市の見解は。

建設部長 送迎バスを利用した外出応援事業の周知は、市ホームページや2年ごとのパスカードの更新時に広報に掲載。運行ルートや時刻表を示した冊子は、発行時に利用

者に配布。ポスター掲示や冊子の配布は、有効な方法と考えるため、今後実施していく。

質問 宅配ボックス購入費用の一部助成は、物流の2024年問題解決に対して有効であると考えている。市の見解は。

環境経済部長 温室効果ガス排出量の削減の観点から有用であると考えている。市民ニーズを勘案し、国の支援制度や他自治体の先行事例も確認しながら検討していく。



我孫子の地価上昇をチャンスに

清風会
甲斐 俊光 議員

質問 令和6年9月開始シヤトルバスの料金、ルートは。

市長 料金は路線バスと同様の区間制運賃とし、最大400円。ルートは布佐駅南口

から天王台駅までで、朝は東消防署、湖北駅の入り口を経由し、日中は新木駅南口、東消防署、各停留所に停車予定。

質問 地価上昇の機会を活かした人口減少対策は。

企画総務部長 若手職員を中心に若い世代の人口増加施策を検討している。また大手不動産情報サイトと紙媒体を連動させ、さらに効果的なPRができるよう検討を進める。

質問 我孫子4丁目の治水

対策は。

建設部長 近年の集中豪雨による災害は施設だけでは防ぎきれないため、雨水調整池の築造、関係自治会とさらに連携を取りながら浸水被害の軽減策を検討していく。



子どもの一時預かり事業について

深井 優也 議員

質問 保育園での一時預かりについて改善できることは。

子ども部長 現在、一時預かりの「理由を問わない利用」は原則月5日までだが、日数制限の見直しを検討中。利用料は受益者負担適正化に向け検討したが、近隣市平均と同程度のため改定しないこととした。今後も近隣市の状況を注視し適正な利用料とする。

質問 現在、ファミリーサ

ポートセンターは時間や曜日により高くはなるが、基本的に1時間当たり700円。預ける側は高く、預かる側は安いと感じる。助成制度等で双方が充実する制度の構築を。

子ども部長 ファミリーサポートセンター事業の利用料は近隣市も同額で実施しており、改定は考えていない。今後も国や近隣市の動向を注視し、また、会員の声を聞きながら改善点があれば見直す。



COP28に呼応して市としての役割を

日本共産党
岩井 康 議員

質問 地球温暖化防止は全市民対象の取組が必要と考える。COP28とエコプロをつなぐ企画の具体化を。

環境経済部長 世界的な地球温暖化防止の動向を市民にお知らせできるよう、情報発信の方法を工夫していく。

質問 教育委員会としてのエコプロの位置づけは。

教育総務部長 エコプロ5の計画目標に従い、温室効果

ガス総排出量の削減に向けて各学校で職員、児童・生徒とともに節電への取組を進めるよう依頼している。

質問 市のシンボルにふさわしい手賀沼にするため、国・県の動向と併せて市としてはどのように考えてきたか。

環境経済部長 手賀沼水質浄化では様々な取組が行われ、汚濁負荷の流入低減を図ってきた。引き続き県や流域自治体とこれらの取組を進める。



原爆投下日に全市民への黙とうの呼びかけを

日本共産党
船橋 優 議員

質問 国道356号から二本榎踏切間の直線道路にガードレールか安全ポールを。

建設部長 歩行者通行帯がさらに狭くなるため設置は困難と考える。今後ラバーポール等の安全対策について教育委員会や警察と協議していく。

質問 昭和60年12月3日に宣言した平和都市宣言を市民に具体的に知らせては。

健康福祉部長 平和都市宣

言については毎年「広報あびこ」を活用し全文掲載している。また、市では毎年8月に平和祈念式典を開催し原爆犠牲者の御冥福と恒久平和を祈念し黙とうや献花を行っている。

質問 選挙の投票率アップについては。

選挙管理委員会事務局長 期日前投票制度の利用促進に努めている。指定投票所以外での投票について今後国の動向を注視し調査研究していく。



市民目線で早急な対策を！

我孫子政策倶楽部
芝田 真代 議員

質問 障害者施設等の人材確保のため市では、今どのような支援をしているのか。

健康福祉部長 市ホームページで施設の職員募集を行い、施設で提供しているサービス内容と求人情報を掲載し、支援している。また、広報で事業所を紹介し、施設で働く興味を促している。さらに、国の制度の一つである処遇改善加算等の制度について各事業

所に情報提供し周知している。

質問 妊娠期から出産・子育てまでの相談支援体制の市のこれまでの取組は。

健康福祉部長 妊娠中は、希望者には訪問、相談相手や支援のない方、心配事がある方などには、保健師から個別に連絡し相談を行っている。出産後は、専門職が訪問し、体調や子の発育発達、育児環境など幅広く相談。また、産後鬱の早期発見に努めている。



消防職員の不祥事について

あびこ未来
飯塚 誠 議員

質問 消防職員の不祥事について任意の取調べから検察庁への書類送致までの経緯と職場への説明はいつどのような形でされたのか。

消防長 11月14日に我孫子警察署にて2回目の任意の取調べを受け、11月22日に松戸区検察庁へ書類送致された。職場へは公表の前日に全ての所属長を招集し、事件の詳細を説明した。

質問 駅自由通路のエレベーター、エスカレーター防犯カメラの一者随契について財政サイドからの問題点はどこにあると捉えるか。

財政部長 令和4年度より試験的に導入したペーパーレス化により、随意契約チェックリストの記載内容に係る裏づけ資料の提出を省略していた。当該契約の手続において、他社との比較等が行われず指導できなかったと考えている。

今定例会で審査した請願・陳情

- ◆請願第1号 「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」の提出を求める請願 (賛成全員で採択)
- ◆陳情第1号 天王台4丁目12番1号マンション建設について、事業主、設計会社への環境問題の改善の指導を求める陳情 (賛成少数で不採択)

前回採択された陳情の対応経過

*令和5年第3回定例会において採択された陳情の対応経過について、市長から令和5年12月6日に市議会へ提出されました。(対応経過の全文は市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。)

■「マンション管理計画認定制度の早期導入」に関する陳情 (陳情第21号)

【対応経過の要旨】 我が国では、高経年マンションの維持管理の適正化が全国的に課題となっています。

このような背景から、当市におきましても、今後のマンション施策検討の基礎資料とするため、令和4年11月に我孫子市分譲マンション管理実態調査を実施しました。

この調査結果等を踏まえながら、我孫子市マンション管理適正化推進計画の策定に向けた検討を進めてきました。

マンション管理計画認定制度が速やかに運用できるよう、我孫子市マンション管理適正化推進計画(案)のパブリックコメントを令和5年12月18日から令和6年1月16日まで実施し、令和5年度内の策定を目指し手続きを進めています。

マンション管理計画認定制度の開始時期につきましては、市内の分譲マンション管理組合を対象とした、認定制度の説明会後の令和6年4月からの受付開始を目指しています。

予算審査特別委員会を設置

令和5年度一般会計補正予算(第5号)を審査するため、入歳出予算の総額に5億8700万円を増額し、464億7400万円とするものです。

委員は次の7人です。

- ◎澤田敦士 ○山下佳代
- 高木宏樹 坂巻宗男
- 芝田真代 内田美恵子
- 岩井 康
- ◎委員長 ○副委員長

補正予算(第5号)は、歳出の主な内容は、子ども医療費助成事業、児童発達支援事業、生活保護扶助費、道路新設改良事業、給食運営費などです。

発 議 案

- *第1号 我孫子市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について (賛成全員で可決)
- *第2号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書 (賛成全員で可決)

※可決した意見書の全文及び提出先は、次のとおりです。

加齢性難聴者の補聴器購入に対する

公的補助制度の創設を求める意見書

【意見書全文】 加齢性難聴は、日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど、生活の質を落とす大きな原因になっている。

また、最近では鬱や認知症の危険因子になることも指摘されている。加齢性難聴によりコミュニケーションが減り、会話することで脳に入ってくる情報が少なくなることが脳の機能低下につながり、鬱や認知症につながるのではないかと考えられている。

日本の難聴者率は、欧米諸国と大差はないが、補聴器使用率は欧米諸国と比べて大変低く、日本での補聴器の普及が求められている。

しかし、日本において補聴器の価格は片耳あたり概ね3万円～20万円であり、保険適用ではないため、全額自費となっている。国から補聴器購入費用の補助を受けられる高齢者は、身体障害者手帳の交付を受けた高度・重度難聴者のみである。軽度・中等度難聴者の場合は補聴器購入費用の直接の補助はない。

ただ、高齢者にとっては中等度で補聴器を装着することが、補聴器を細かく調整し継続して使い続けるために、非常に重要になってくる。

欧米では、補聴器購入に対し公的補助制度があり、日本でも、一部の自治体で高齢者の補聴器購入に対し補助を行っているが、やはり国の財政負担による全国統一の補助制度の創設が必要と考える。

補聴器の更なる普及で高齢になっても生活の質を落とさず、心身ともに健やかに過ごすことができ、認知症の予防、ひいては健康寿命の延伸、医療費の抑制にもつながる。

よって、国においては、加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を創設していただくよう強く要望する。

【提出先】 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣

新しい議会の構成

11月の市議会議員改選後の初議会となる今定例会では、各常任委員会および議会運営委員会の委員が選任（写真）され、正副委員長の内選が行われました。委員の任期は2年で、会派別委員会構成は表のとおりです。

各委員会の所管事項

市政が多様化、複雑化していることから、議案などの議決事項を本会議できめ細かく審議することは困難です。そのため議案などを専門的、効率的に審査する議会の常設機関として3つの常任委員会と議会運営委員会を設置しています。それぞれの所管事項は記載のとおりです。

会派別委員会構成 (令和5年12月6日現在)

会派名	総務企画常任委員会	教育福祉常任委員会	環境都市常任委員会	議会運営委員会
清風会 (7人)	椎名幸雄 澤田敦士	日暮俊一 甲斐俊光	茅野理 西垣一郎 高木宏樹	椎名幸雄 西垣一郎
公明党 (4人)	木村得道	江川克哉 島田安子	山下佳代	木村得道
あびこ未来 (3人)	飯塚 誠	早川 真	坂巻宗男	坂巻宗男
我孫子政策倶楽部 (3人)	芹澤正子	芝田真代	豊島庸市	豊島庸市
市民フォーラム (2人)	佐々木豊治	内田美恵子		佐々木豊治
日本共産党 (2人)		岩井 康	船橋 優	岩井 康
会派に所属していない議員 (3人)	西川佳克 深井優也		海津いな	

現員24人(定数24人)

■ 会派代表 ○ 委員長 ○ 副委員長

総務企画常任委員会



後列左から 澤田敦士、椎名幸雄、飯塚誠、深井優也
前列左から 佐々木豊治、西川佳克、木村得道、芹澤正子
(副委員長) (委員長)

<所管事項>

企画総務部（企画政策課、秘書広報課、人事課、行政管理課）、財政部（財政課、課税課、収税課、資産管理課）、市民生活部（市民課、市民協働推進課、市民安全課）、会計課、消防本部（総務課、予防課、警防課、西消防署、東消防署）、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局の所管に属する事項、他の委員会の所管に属しない事項

教育福祉常任委員会



後列左から 甲斐俊光、芝田真代、島田安子、早川真
前列左から 日暮俊一、江川克哉、内田美恵子、岩井康
(副委員長) (委員長)

<所管事項>

健康福祉部（社会福祉課、健康づくり支援課、障害者支援課、高齢者支援課、国保年金課）、子ども部（子ども支援課、保育課、子ども相談課）、教育総務部（総務課、学校教育課、指導課、教育相談センター）、生涯学習部（生涯学習課、文化・スポーツ課、鳥の博物館、図書館）の所管に属する事項

環境都市常任委員会



後列左から 茅野理、坂巻宗男、西垣一郎、高木宏樹
前列左から 船橋優、豊島庸市、山下佳代、海津いな
(副委員長) (委員長)

<所管事項>

環境経済部（手賀沼課、生活衛生課、商業観光課、企業立地推進課、農政課）、建設部（道路課、交通政策課、下水道課、治水課）、都市部（都市計画課、建築住宅課、公園緑地課、市街地整備課）、水道局（経営課、工務課）、農業委員会事務局の所管に属する事項

議会運営委員会



上段左から 豊島庸市、佐々木豊治、木村得道、椎名幸雄、岩井康
下段左から 坂巻宗男、西垣一郎
(副委員長) (委員長)

<所管事項>

議会運営に関する事項、議会の会議規則、委員会条例等に関する事項、議長の間接に関する事項
※委員は、2人以上の所属議員を有する会派から1人を推薦し、さらに同じ会派で3人を増すごとに1人を加えて推薦し、選任を行っています。

令和5年第4回定例会(12月議会)◆採決結果一覧(賛否が分かれたもの)◆

会派名	清風会		公明党		あびこ未来	政策倶楽部	フォーラム		共産党		無党派		賛成	反対													
	茅野理	椎名幸雄	日暮俊一	甲斐俊光			西垣一郎	高木宏樹	澤田敦士	木村得道	江川克哉	山下佳代			島田安子	坂巻宗男	早川真	飯塚誠	豊島庸市	芹澤正子	芝田真代	佐々木豊治	内田美恵子	岩井康	船橋優	海津いな	西川佳克
※政策倶楽部=我孫子政策倶楽部 ※フォーラム=市民フォーラム ※共産党=日本共産党 ※無党派=会派に所属していない議員	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	11	12

《陳情》

番号	件名	陳1	天王台4丁目12番1号マンション建設について、事業主、設計会社への環境問題の改善の指導を求める陳情	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	11	12
----	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----

※早川真議長は採決に加わっていません。